

## 現代の日本人にとってイエス・キリストとは誰なのか？



—私たちはどう受け止め、どう理解するのか—

日本社会になかなか馴染めず、今もって「外国の宗教」という印象を拭えない。なぜなのか？

様々な課題を抱える日本人、日本社会にとって「イエス・キリスト」は、光となり、支えとなり得るでしょうか。

キリスト教の本質である「イエス・キリスト」が、今生きる私たちにどのようなメッセージを伝えるのか改めて問う企画です

4月19日

「イエスの神対応に学べ」

松谷 信司

キリスト新聞 編集長

5月10日

「キリストを日本人のわたしたちはどう受け取ったら良いのか」 森 一弘

真生会館 理事長

6月21日

「日本で今生きておられるキリストに出会うために」  
—現代社会においてキリスト者のアイデンティティについて—

マルティネス・イグナシオ  
グアダルペ宣教会神父

6月28日

「天の国の市民として日本社会で生きる」  
—少数者として生きる哀しみと喜び—

平野 克己

日本キリスト教団 代田教会牧師

7月12日

「聖書のイエスは、現代の私たちにとって何者なのか」  
聖書学者の立場から

鈴木 信一

聖パウロ修道会神父

希望日程に✓

4月19日 5月10日

6月21日 6月28日

7月12日

(ふりがな)

お名前

TEL

ご住所

お申込、お問合せ: 財団法人 真生会館

〒160-0016 東京都新宿区信濃町33番地4

TEL:(03)3351-7121 FAX:(03)3358-9700

E-mail:gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp

URL:http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp